

# 甚太郎堤ハザードマップ



**凡例**

**流速**

- 0.5m/sを超える
- 1.5m/sを超える

**水深**

- 0.5m未満
- 1.0m未満
- 2.0m未満
- 5.0m未満
- 5.0m以上

**到達時間**

- 

**凡例**

- 避難経路
- 防災無線
- 危険箇所
- 避難所
- 一次避難場所  
家屋：2階へ避難

**想定浸水深のめやす**

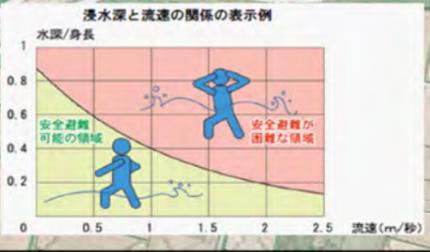
- 5.0m 2階の軒下までつかれる程度
- 2.0m 1階の軒下までつかれる程度
- 1.0m 大人の膝までつかれる程度
- 0.5m 大人の膝までつかれる程度

**浸水深の目安**

浸水深	河水の目安	流速との関係
0.5m	大人の膝までつかれる程度	流速が1.5m/秒を超えると避難不可能
1.0m	大人の膝までつかれる程度	流速が0.5m/秒を超えると避難不可能
2.0m	1階の軒下まで浸水する程度	避難不可能
3.0m	2階の床下まで浸水する程度	
5.0m	2階の軒下まで浸水する程度	

**浸水深と流速の関係の表示例**

水深/身長	流速 (m/秒)
0.5	0.5
1.0	1.0
1.5	1.5
2.0	2.0
2.5	2.5



甚太郎堤諸元 総貯水量：1,000m<sup>3</sup>  
堤高：4.2m  
流域面積：1.0ha

この図は、ため池の堤体が決壊した場合、総貯水量1,000m<sup>3</sup>が、どのような経路を経て流下していくかを、国土地理院発表の基盤地図情報(数値標高モデル)5mメッシュを元に解析し、図化したものです。満水状態のため池が決壊し、貯えられた水が一度に流れ出てくるような場合を想定しています。図化されている洪水想定区域は、仮定に基づき予測した結果であり必ずしも、図のように浸水するとは限りませんので、予めご了承願います。

農作業中は特に注意

通行止め

大雨時は注意

土砂災害注意

